

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 4 年 6 月 21 日

尼崎市長 殿

提出者

住 所

〒660-0822

兵庫県尼崎市杭瀬南新町3-2-1

氏 名 (法人にあつては名称及び代表者氏名)

日鉄鋼板株式会社 西日本製造所

常務執行役員 西日本製造所長 川口 靖隆

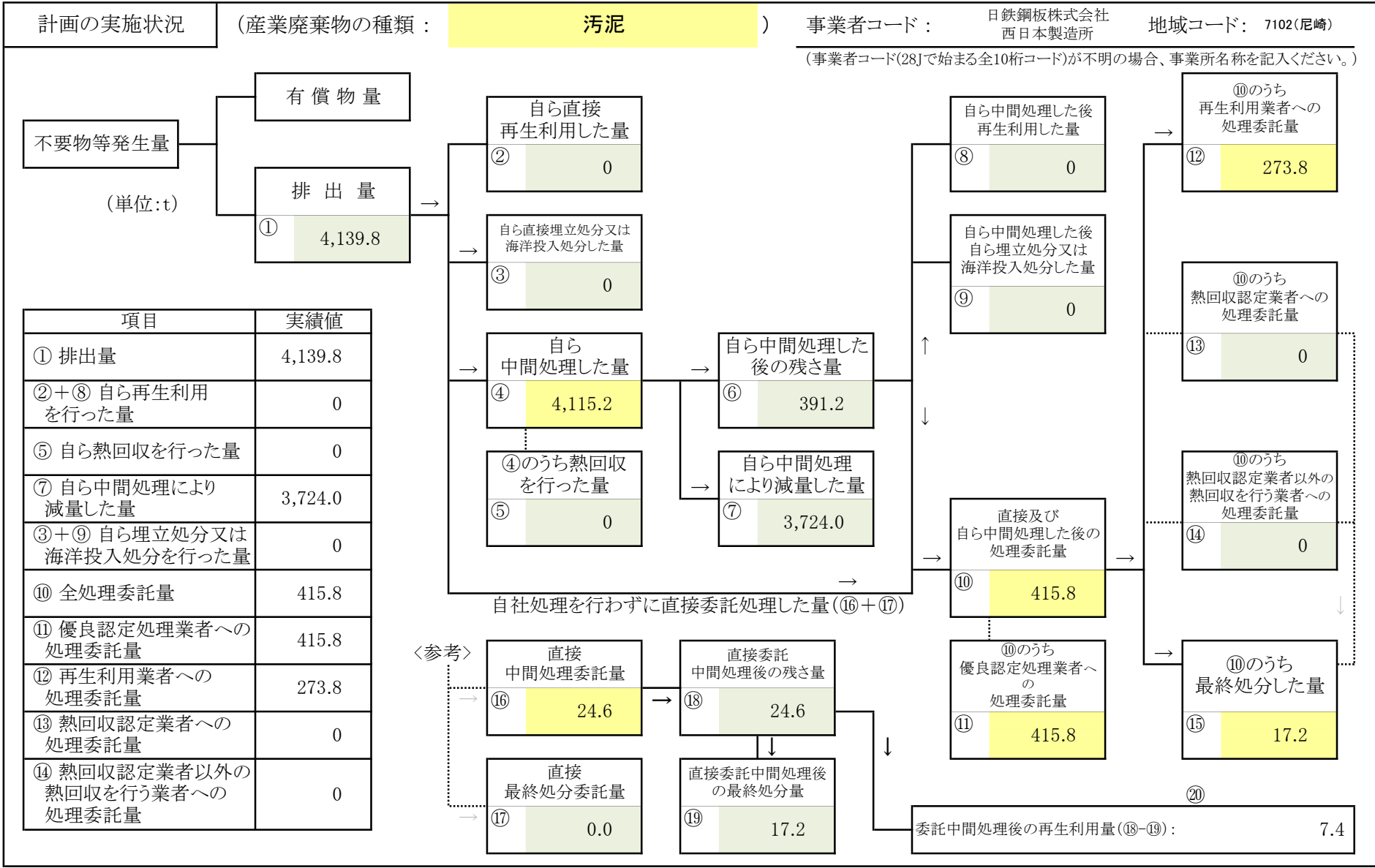
電話番号

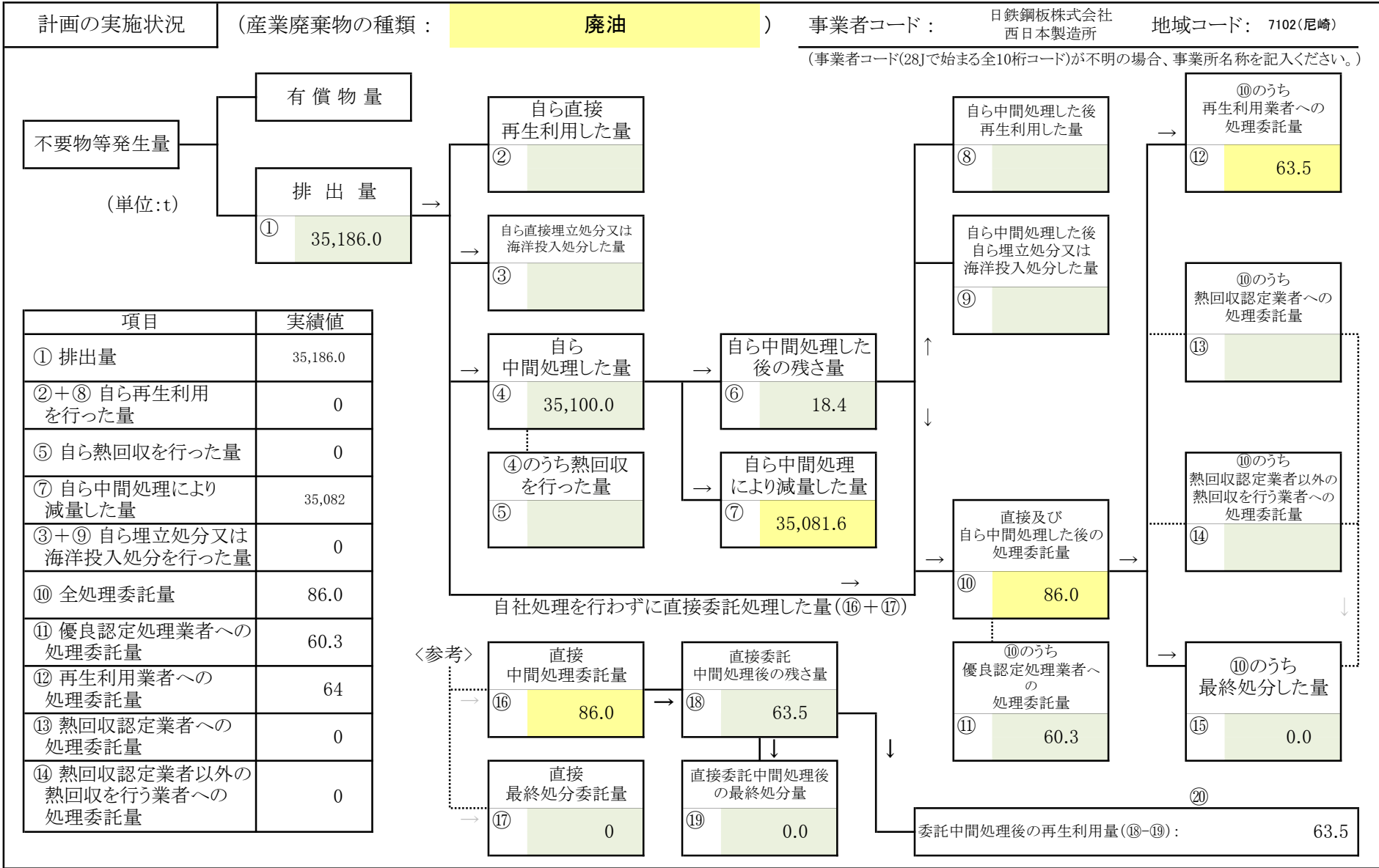
06-6487-1702

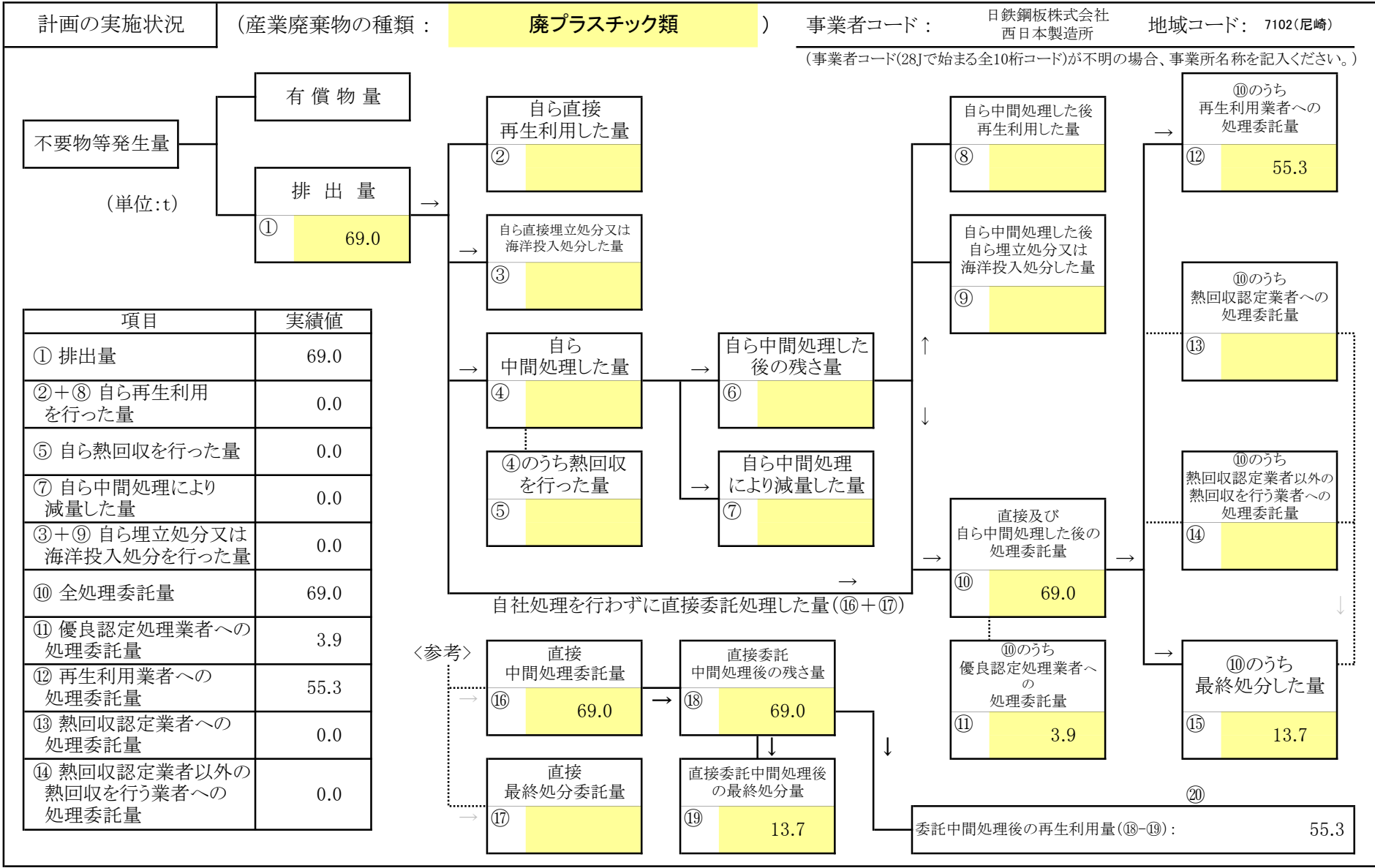
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 3 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

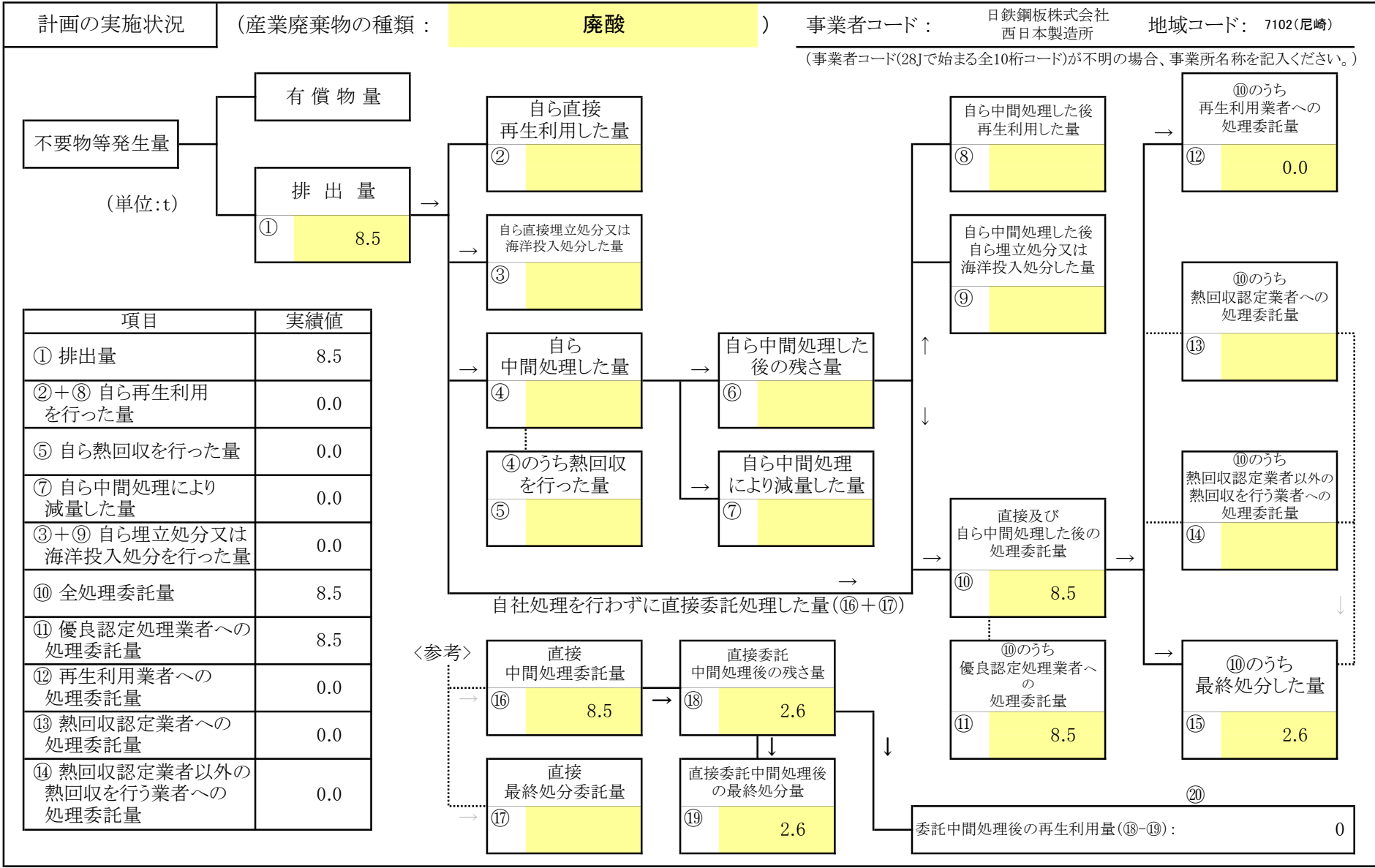
事業場の名称	日鉄鋼板株式会社 西日本製造所		
事業場の所在地	兵庫県尼崎市杭瀬南新町3-2-1		
事業の種類	2249 その他の表面処理鋼材製造業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和3年4月1日から令和4年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	38,760 t	全 処 理 委 託 量	641.0 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	597.0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	385.0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	39,535 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			

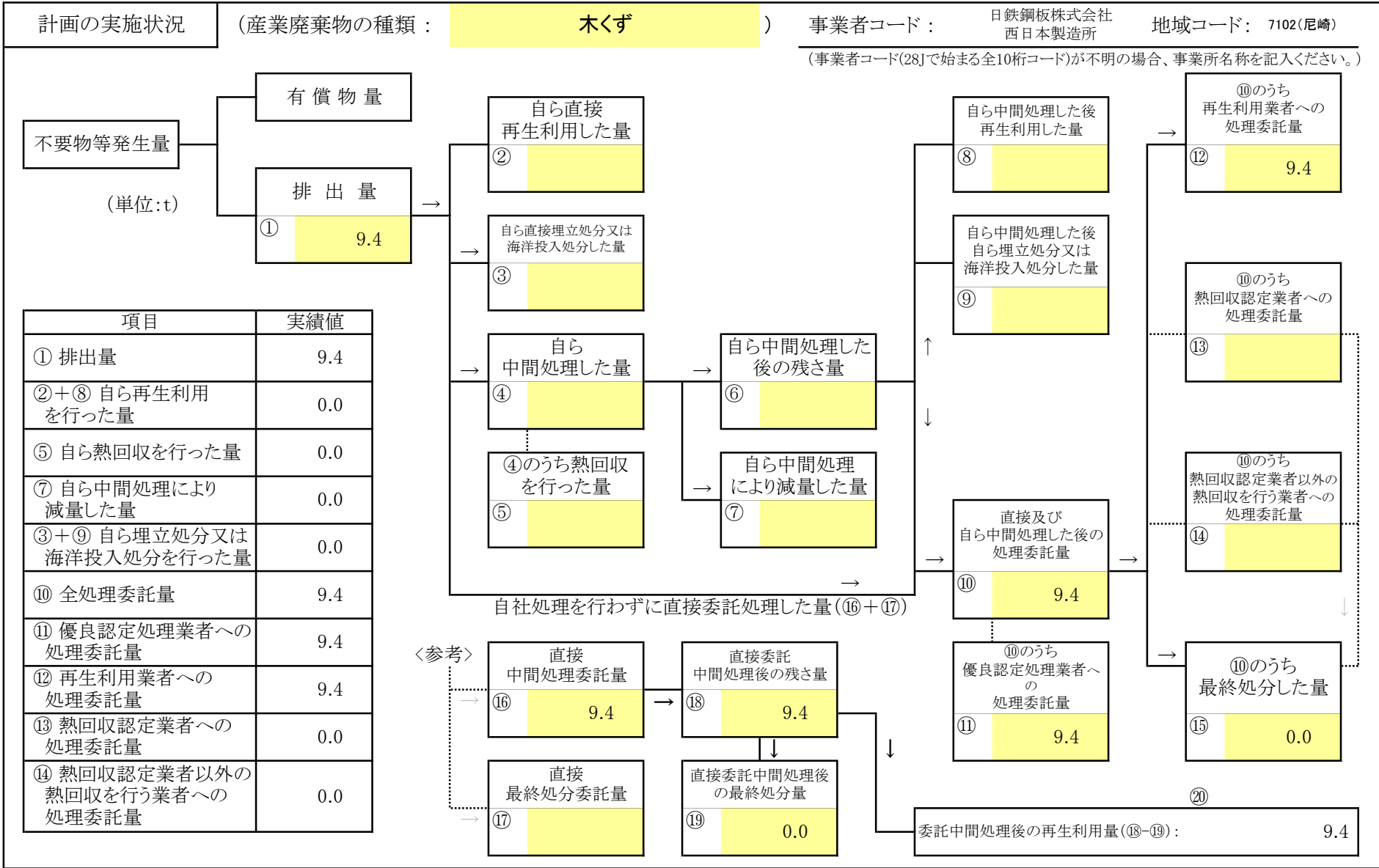
(日本工業規格 A列4番)











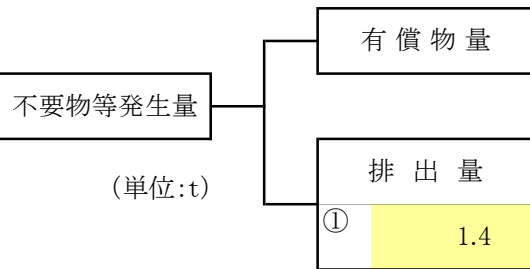
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：**ガラス及び陶磁器くず**)

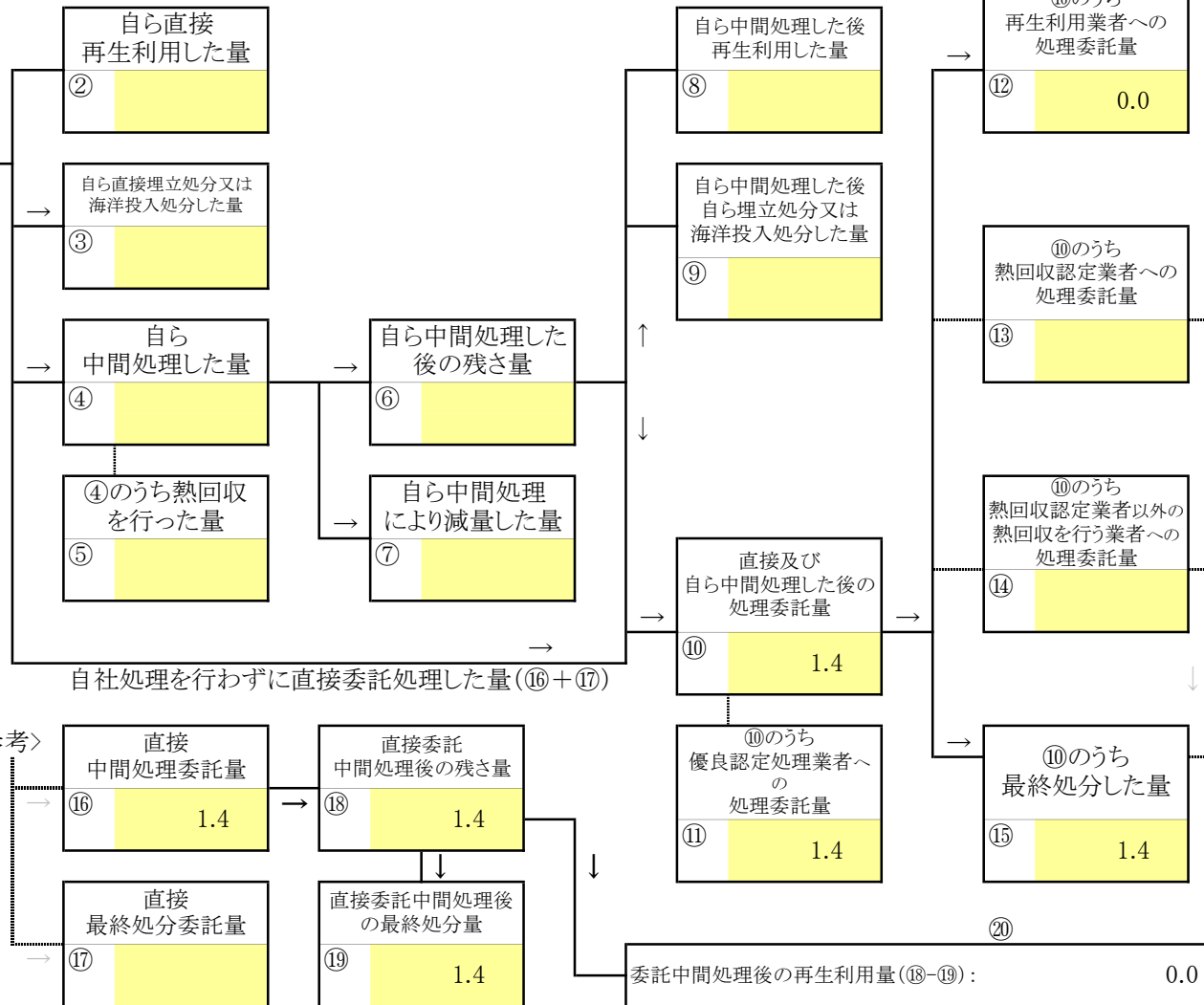
事業者コード： 日鉄鋼板株式会社
西日本製造所

地域コード： 7102(尼崎)

(事業者コード(28Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)

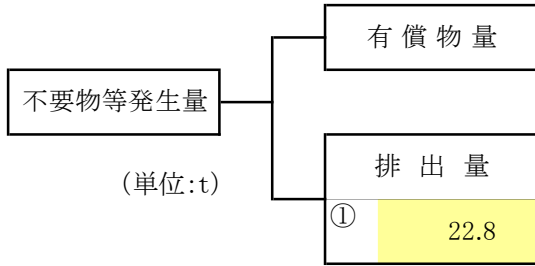


項目	実績値
① 排出量	1.4
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩ 全処理委託量	1.4
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	1.4
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

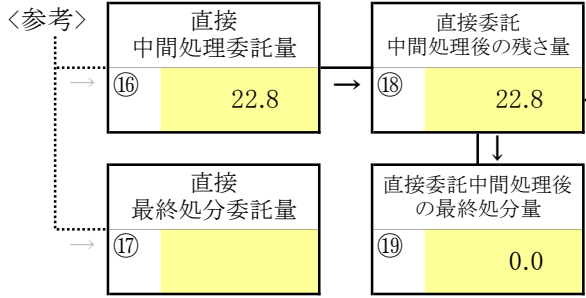
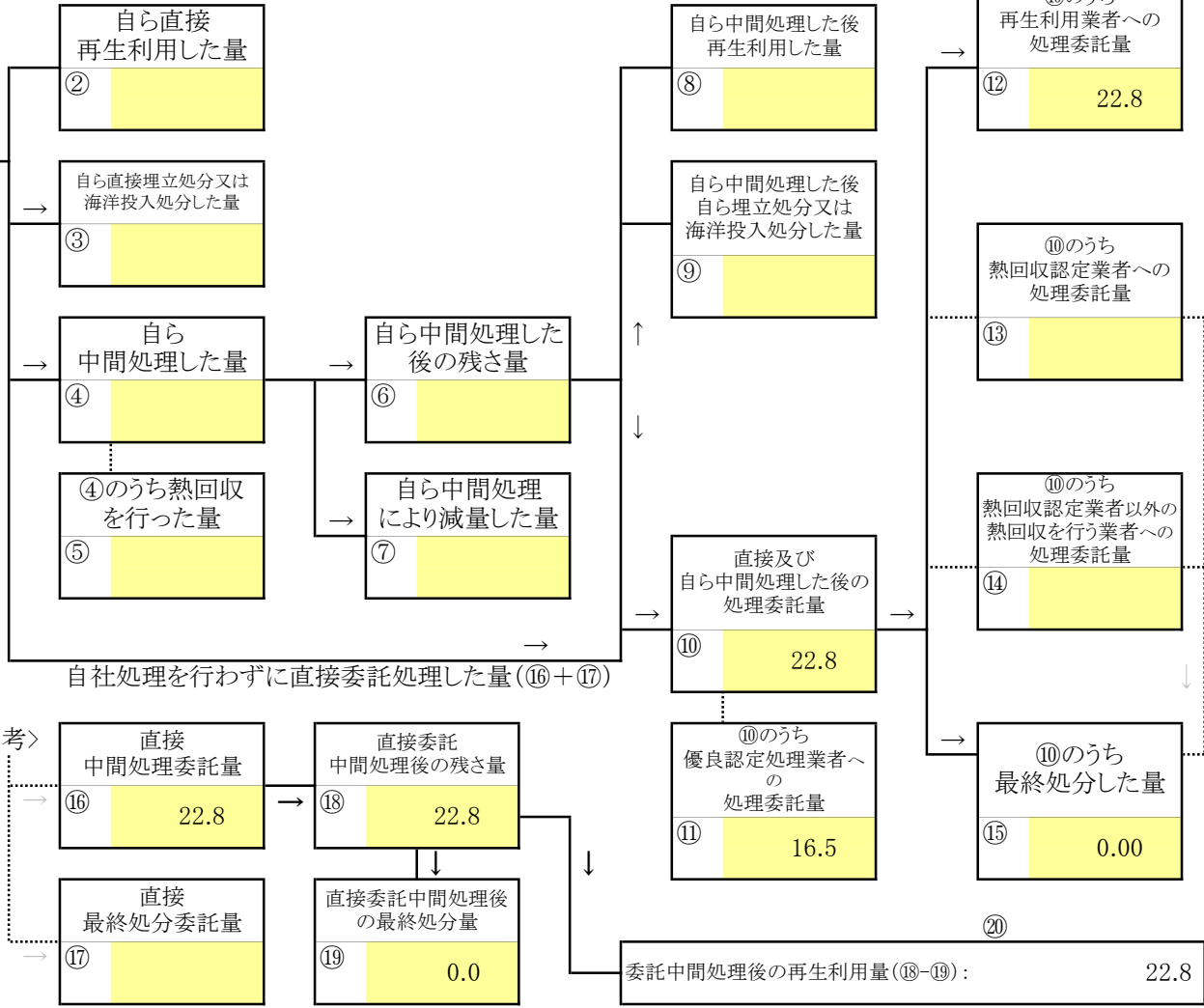


(第2面)

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類：**金属くず**) 事業者コード：日鉄鋼板株式会社 西日本製造所 地域コード：7102(尼崎)
(事業者コード(28Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)



項目	実績値
① 排出量	22.8
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩ 全処理委託量	22.8
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	16.5
⑫ 再生利用業者への処理委託量	22.8
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0



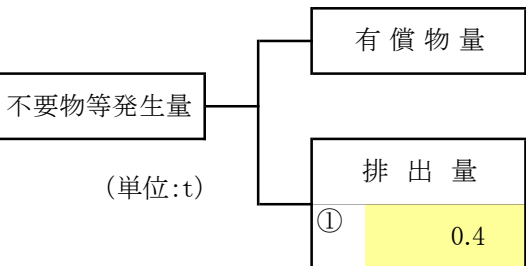
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： **蛍光灯**)

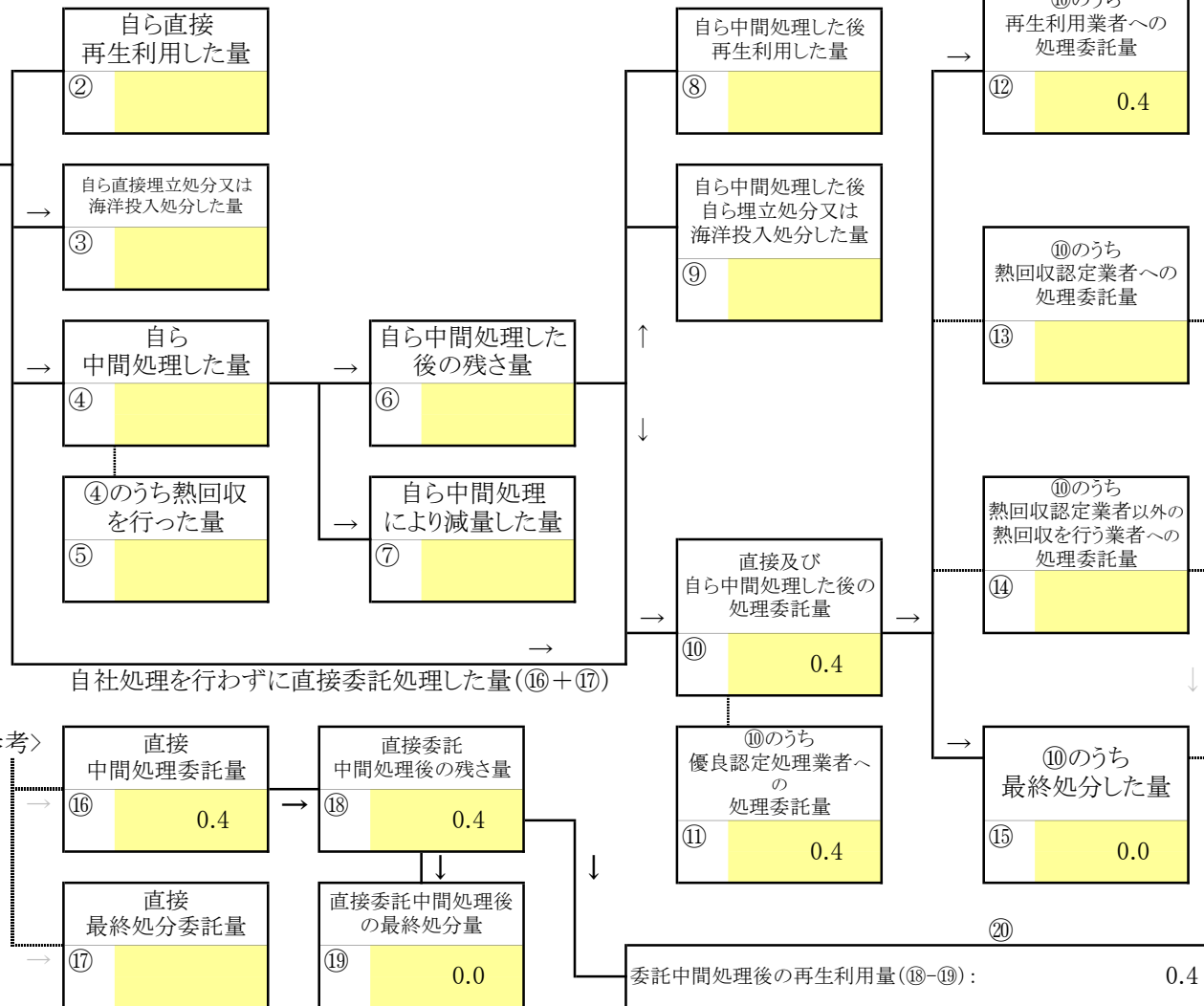
事業者コード： 日鉄鋼板株式会社
西日本製造所

地域コード： 7102(尼崎)

(事業者コード(28Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)



項目	実績値
① 排出量	0.4
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩ 全処理委託量	0.4
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.4
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.4
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

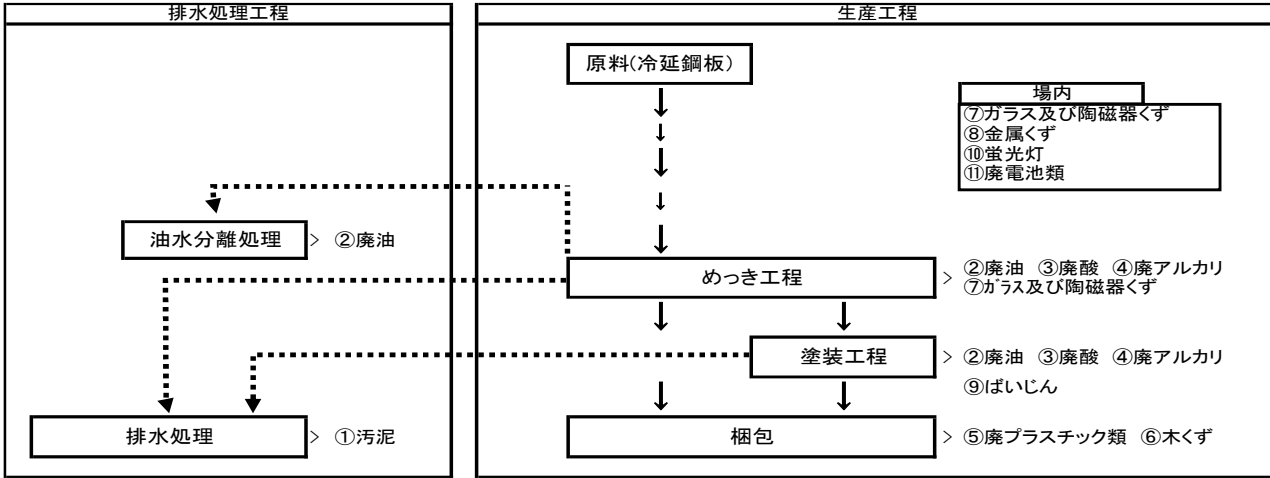


(第2面)

別紙

1. 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

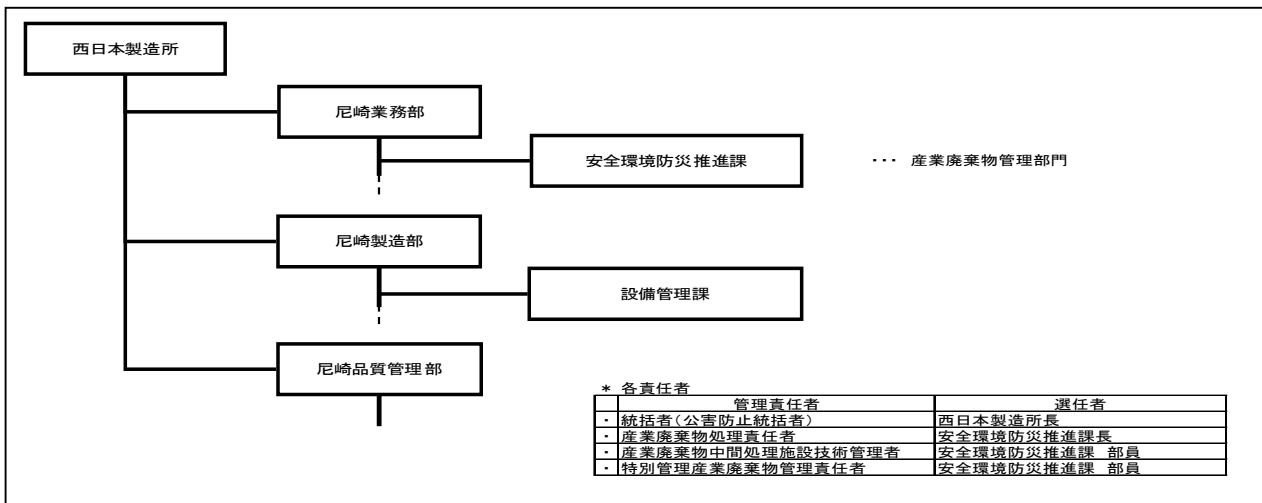
(1) 産業廃棄物の一連の処理の工程



産業廃棄物の種類		中間処理	最終処分
①	汚泥	乾燥	埋立処分
		乾燥	セメント原料として販売
		焼却	埋立処分
		造粒固化	路盤材等に再生
②	廃油	中和	埋立処分
		燃料化	補助燃料として販売
		油水分離	分離後、燃料として再利用
③	廃プラスチック類	焼却	焼却残渣は埋立処分
		選別・破砕	RPFとして販売
		破砕	RPFとして販売
		—	再生原料として販売
④	廃酸	中和・脱水	脱水残渣は埋立処分
		焼却	焼却残渣は埋立処分
⑤	廃アルカリ	中和・脱水	脱水残渣は埋立処分
		焼却	焼却残渣は埋立処分
⑥	木くず	破砕	RPFとして販売、チップ材として再生
		破砕	原料化、残渣は埋立処分
⑦	ガラス及び陶磁器くず	圧縮	埋立処分
		圧縮	鉄鋼原料として再生
⑧	金属くず	素材再生	素材として再生
		破砕	鉄鋼原料として再生
		—	埋立処分
⑨	ばいじん	—	埋立処分
⑩	蛍光灯	破砕	鉄鋼原料として再生
⑪	廃電池類	破砕	鉄鋼原料として再生

2. 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(1) 組織図



(2) 分担

① 安全環境防災推進課

- ・ 産業廃棄物減量計画(含:有価物化)の立案。
- ・ 行政への報告。
- ・ 規程類の整備・管理。
- ・ 工場内他部門への指導監督。
- ・ 処理委託業者の選定および産業廃棄物処理委託契約等手続き。
- ・ 処理委託業者への廃棄物の引渡し。
- ・ 処理業者の現地確認(適正処理の確認)。

② その他部署

- ・ 部署内の発生産業廃棄物の発生量削減、分別。
- ・ 発生産業廃棄物の場内保管場所への運搬。
- ・ 部署内勤務員への分別方法等の徹底。

3. 産業廃棄物の抑制に関する事項

(1) 現状 前年度(令和3年度)実績

産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	廃酸	廃アルカリ	木くず	ガラス及び陶磁器くず	金属くず	蛍光灯	廃電池類	紙くず	燃え殻	ばいじん
排出量	4139.8t	35186.0t	69.0t	8.5t	9.4t	9.4t	1.4t	22.8t	0.4t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t

(2) 計画 目標

産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	廃酸	廃アルカリ	木くず	ガラス及び陶磁器くず	金属くず	蛍光灯	廃電池類	紙くず	燃え殻	ばいじん
排出量	4139.8t	35186.0t	69.0t	8.5t	9.4t	9.4t	1.4t	22.8t	0.4t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t

4. 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

(1) 現状 前年度(令和3年度)実績

産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	廃酸	廃アルカリ	木くず	ガラス及び陶磁器くず	金属くず	蛍光灯	廃電池類	紙くず	燃え殻	ばいじん
自ら再生利用を行った量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t

(2) 計画 目標

産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	廃酸	廃アルカリ	木くず	ガラス及び陶磁器くず	金属くず	蛍光灯	廃電池類	紙くず	燃え殻	ばいじん
自ら再生利用を行った量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t

5. 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

(1) 現状 前年度(令和3年度)実績

産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	廃酸	廃アルカリ	木くず	ガラス及び陶磁器くず	金属くず	蛍光灯	廃電池類	紙くず	燃え殻	ばいじん
自ら熱回収を行った量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
自ら中間処理により減量した量	3724.0t	35100.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t

(2) 計画 目標

産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	廃酸	廃アルカリ	木くず	ガラス及び陶磁器くず	金属くず	蛍光灯	廃電池類	紙くず	燃え殻	ばいじん
自ら熱回収を行った量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
自ら中間処理により減量した量	3724.0t	35100.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t

6. 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

(1) 現状 前年度(令和3年度)実績

産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	廃酸	廃アルカリ	木くず	ガラス及び陶磁器くず	金属くず	蛍光灯	廃電池類	紙くず	燃え殻	ばいじん
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t

(2) 計画 目標

産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	廃酸	廃アルカリ	木くず	ガラス及び陶磁器くず	金属くず	蛍光灯	廃電池類	紙くず	燃え殻	ばいじん
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t

7. 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

(1) 現状 前年度(令和3年度)実績

産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	廃酸	廃アルカリ	木くず	ガラス及び陶磁器くず	金属くず	蛍光灯	廃電池類	紙くず	燃え殻	ばいじん
全処理委託量	416t	86t	69t	8.5t	9.4t	9.4t	1.4t	22.8t	0.4t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
優良認定処理事業者への処理委託量	416t	60t	4t	8.5t	9.4t	9.4t	1.4t	16.5t	0.4t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
再生利用業者への処理委託量	274t	63t	55t	0.0t	0.0t	9.4t	0.0t	22.8t	0.4t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t

(2) 計画 目標

産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	廃酸	廃アルカリ	木くず	ガラス及び陶磁器くず	金属くず	蛍光灯	廃電池類	紙くず	燃え殻	ばいじん
全処理委託量	416t	86t	69t	8.5t	9.4t	9.4t	1.4t	22.8t	0.4t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
優良認定処理事業者への処理委託量	416t	60t	4t	8.5t	9.4t	9.4t	1.4t	16.5t	0.4t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
再生利用業者への処理委託量	274t	63t	55t	0.0t	0.0t	9.4t	0.0t	22.8t	0.4t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t